



教育長コラム



子ども達から教えられたこと

～ 座右の銘「我以外 皆我師」～

酒匂小学校に勤務していた時のこと・・・

6月のある日、放送委員会の子ども達から昼の校内放送でインタビューをしたいという依頼を受けた。その中の1つに「好きな言葉は、何ですか」という質問があった。

好きな言葉はたくさんあるが、改めて考えてみるとこれが自分にとって最も好きな言葉というものが見当たらない。そこで自分が学校運営で大切にしていることと60年の人生で大切にしてきたことを振り返って考えてみた。

学校運営では関わりを大切にしている。学校だよりでも何度か記したように、人は、人や地域、社会や自然、歴史・文化などと関わりながら、その良さを取り入れて共に高まっていくことが与えられた使命であり、それは豊かな人生を過ごし、より良い地域・社会を築き、歴史をつなぐことであること。今後さらに進むであろう国際化、情報化、少子化など激動の社会を生き抜く社会力（人間力）を育むためには、『関わる力』を育むことこそ重要と考えている。

60年間で振り返ると、自分と関わる全ての人や社会環境、自然環境などあらゆるものに支えられ、助けられて充実した人生を送ってきたと感謝している。苦楽を共にしてきた家族をはじめ、先輩や同僚、子ども達のお陰で今の自分があると確信した。また、亡くなった父から人との関わりを大切にするように教えられてきたことを思い出し、これらのことが私にとっては人生の支えとなっていることを再確認した。

自分と関わる全ての人・もの・ことが私を成長させてくれたんだという結論に結びついたそのとき、頭に浮かんできたのがこの言葉だった。

「好きな言葉は、何ですか」と子ども達に問われたことで、今までの生き方を振り返り自分の座右の銘は『我以外 皆我師』とはっきりと決められた。放送委員会の子ども達も私の師であると感謝している。

小田原市教育委員会教育長 柳下正祐

# 新しい学び方で、 より深い学びを。

令和3年度  
スタート！

## GIGA スクール構想の実現

国のGIGAスクール構想に基づき、本市の小中学校においても令和3年4月から児童生徒1人1台の端末環境によるICTを活用した教育が本格的にスタートしました。ICTの効果的な活用により、今まで以上に児童生徒一人ひとりに個別最適な学びを実現することができます。

ICT機器の活用とこれまでの学校の教育実践を「かけ算」し、子ども達の学び続けようとする意欲や豊かな創造性、様々な人と協働しながら課題を解決する力などを育てていきたいと考えています。

多様な子ども達を誰1人取り残すことなく、  
児童生徒一人ひとりに公正に個別最適化され、  
資質・能力を一層確実に育成できるICT環境を実現します。

より深い  
学びへ

### 一斉の学習では

子ども達一人ひとりの反応を踏まえた、双方向型の一斉授業が可能に。



新しい  
学び方に

### 個別の学習では

それぞれが同時に別々の内容を学習。一人ひとりの教育的ニーズや、学習状況に応じた個別学習が可能に。



新しい  
学び方に

### 協働の学習では

一人ひとりの考えをお互いにリアルタイムに共有。子ども同士で、各自の考えを即時に共有し、多様な意見にふれる事ができるように。



※イラスト出典：文部科学省「学びのイノベーション実証研究報告書」

### 個別学習ソフト「ドリルパーク」を活用します。

一人ひとりの学習の進捗等に応じて個別に学習できるソフトウェアで、解答は自動採点されます。教員は児童生徒の個別の学習状況を把握し指導に生かします。

小学校は4科目（国語・社会・算数・理科）、  
中学校は5科目（国語・社会・数学・理科・英語）  
に対応しています。



### 授業支援ソフト「オケリンク」を活用します。

自分の考えをカードに記入し、そのカードを並べ変えたり、つなげたりしてプレゼンテーションできるソフトウェアです。

文字だけでなく、画像や映像などを使って表現することができます。（小学校）